

別記様式

随意契約結果書

物品等の名称及び 数量	三陸国道事務所復興記録集企画業務
契約担当官等の氏 名並びにの所属す る部局の名称及び 所在地	<input type="radio"/> 分任支出負担行為担当官 東北地方整備局 三陸国道事務所長 高松 昭浩 <input type="radio"/> 国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所 <input type="radio"/> 岩手県宮古市藤の川4-1
契約締結日	令和3年12月18日
契約の相手方の 氏名及び住所	(株) パナックス・ジャパン 宮城県仙台市青葉区二日町14-5
契約金額 (消費税及び地方 消費税含む)	4,488,000円
予定価格 (消費税及び地方 消費税含む)	非公表
随意契約によるこ ととした理由	別添のとおり
備 考	

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載する
とともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記
載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。

契約理由書

1. 件 名：三陸国道事務所復興記録集企画業務
2. 契約の相手方：株式会社パナックス・ジャパン
宮城県仙台市青葉区二日町 14-5
3. 理 由：

東日本大震災からの復興リーディングプロジェクトとして整備を進めている復興道路、復興支援道路が令和3年内に全線開通する予定である。

そこで震災発生から 10 年を迎える今年度に三陸国道事務所の取り組みを整理することで、復興道路等を含む道路整備が地域に与えた影響を広報することが重要である。

本業務の履行にあたっては、限られた工期内で企画構成、編集、データ作成など、円滑に業務を進行するための知識と経験を必要とするものである。

よって、上記作業を効率的かつ円滑に行うことができる企業を広く公募することが有効であり、より良い提案を受けて業務を実施することが求められるため、企画競争での公示を行い企画提案書の提出を求めたところである。

上記業者は、業務目的及び内容の理解度が高く実施方針の妥当性が高いこと、また、特定テーマに対する企画提案において、企画構成の考え方、取りまとめ方、伝え方を提案するなど、本業務を履行するのに十分な技術力と能力が認められたため特定されたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予決令第102条の4第3号の規定に基づき、上記業者と契約を締結するものである。